

OB会 だより

挑戦シリーズ
No.37



定年後の人生

新しい道に挑戦し、輝いている仲間がたくさんいる

その一人 水野 いわ子さん

ハーブには、暮らしや人生を豊かにしてくれる自然の力があると
ハーブの魅力を楽しみながら、ちょっとすてきに過ごしています。

「ハーブ公園を作ろう」と地域の仲間呼びかけられ、参加したのがきっかけです。公園は我が家から5分。仲間との作業を通じてきれいな花や香りを楽しみ、リュウマチの痛みも忘れるような楽しい時間でした。近所の人たちとリースを作り、クリニックでの教室も8回、季節の花々をアレンジしての花束は友人や知人にプレゼント、肥田舜太郎先生ご夫妻にも。OB会総会の会場にも。皆さんに喜んでいただいています。

ハーブには、育てる楽しみがあり、眼で見て楽しみ、あの香りに癒やされながらのハーブティは、美味しくおしゃべりもはずみます。この20年間、快い疲労感を楽しんできました。

今日はぽかぽか陽気、野イバラの赤い実を探しに、これから見沼田んぼに出かけます。水野いわ子さんは、浦和民主診療所・埼玉協同病院で看護師として勤務しました。

(右から3人め、一番奥のピンクのセーターが水野さんです)

2019

謹賀新年

私の年賀状





お元気ですか

私の近況です



原島 清さん

会員のみなさま、ご無沙汰です。再雇用でまだ「川越市地域包括支援センター」で働いています。昨年8月、ちょっと頭痛がしたので脳外クリニックに受診しました。妻が、「『異常なし』で元々、問題ない時の画像も撮っておいてもらったほうがいいよ」というので、軽い気持ちでMRI検査を受けたら、ばっちり脳腫瘍が見つかってしまいました。一昨年胆嚢手術をしたばかり、「また手術か」という気持ちでした。9月6日に手術、9月14日に退院することができました。当初、脳腫瘍と聞いて「人生これでお終いか」と思いましたが、幸い発見が早く小さかったこと、部位があまり深い位置ではなく周辺に大事な血管などが無い部分で、しかも良性の「髄膜腫」であったことから、後遺症もなく全く元どおりで職場復帰することができました。

9月から新たに担当することになった大学での授業が始まるので、「1日でも早く…」と担当医にお願いし、術後1週間で抜糸、その日に退院することができました。しばらく頑張れそうです。

山本 康男さん

秩父教育会館を会場に「ハンセン病学習会・岸さんお帰りなさい」のつどいを開催、年金者組合をはじめみなさんの奮闘で大成功。「栗生楽泉園に行きたい」

「DVDがほしい」等々の声も広がり、また秩父出身の岸さんをこのような形でお迎えできたのもうれしかった。暮れには「歩くと足が痛い」と言う私に、高校

時代の友達が“恋の病以外には万病に効く”と言われる草津温泉に連れて行ってくれた。友達はいいもんだ。感謝・感謝です。



小田 政満さん

体調悪い女房と二人暮らしで三度の食事づくりは私の仕事。健康に気をつけながら、サラダ118円が消費期限まじかで82円、これに手を伸ばしたり、納豆も78円、1円でも安いものをと。刺身はマグロが好きですが、鯉が少し安いので頑張って買い、その他合わせ会計2830円、安く買ったと喜ぶが、消費税8%で合計3,056円、何で消費税!! 10月から10%に引き上げると自公安倍内閣。「消費税を引き上げれば私たちの家計や日本経済は破壊的ダメージを受ける」と経済ジャーナリストの萩原博子さんが言った。

年金暮らしの私も消費税 10%は破壊的ダメージ！ 消費税憎し、安倍がもっと憎し。

広瀬 久子 さん

雑草取りや野菜を収穫するのに、膝を曲げて作業をしたら翌日痛い。さらに次の日痛みが強まり激痛、一歩が出ない。協同病院の整形外科にたどり着けそうにない（内緒だが、痛み止めの薬があったので飲んだ）。足を引きずりながら何とか行った。駅のエレベーターも利用する。

「〇番さん、〇番の診察室で〇番めに呼ばれます。近くでお待ちください」と待合室で声かけをするスタッフがいる。受付番号順不同にポンポンと呼ばれる待合室は、静かでも神経が尖っているとところ。新しいスタッフの配置は患者サービスへの良い発想だと思った。そのスタッフは患者の眼に一番にさらされるのだから楽なようで厳しい仕事だと思う。待合室の潤滑油だから役割は大きい。左膝 3 方向レントゲン撮影後、若い診察医が処置室で水を抜いてくださる。これで楽になると感謝でいっぱい。東浦和までの途中、おいしいクッキーをみやげに買って帰った。



高橋 喜長さん

この 10 月 5 日で 78 歳になりました。介護認定「要支援Ⅱ」の私は週 2 日午前中だけの通所介護を受けています。78 歳の誕生日には近所の仲間と写真を撮り「ハッピーバースデー」のコーラスと一緒にプレゼントをもらいました。我が家は娘と孫の 3 人暮らしです。10 月 27～28 日には、長野の田舎で兄弟会がありました。やっぱり長生きするものですね。

梅原 恭子さん

よく考えてみたら今年は私の干支でした。11 月 5 日で 72 歳です。来週 11 年目のリンゴもぎ援農（別名 押しかけリンゴもぎ隊）に出かけます。OBの会員も参加されていたのですが、体力に難あるメンバーが続出し（実は気力？ 知力も？）今は三力備えた 4 人が中心です。その顛末も近いうち投稿しますね。

石原 由紀子

9 月 19 日から 19 日間、のんびり旅に友人と出かけた。直行便がないためコペンハーゲンからストックホルムに入り飛行機を乗り継いでキルナのホテルに着いたのは真夜中。日本なら受付がいるのが当たり前だが、ポストに部屋の暗証番号を書いた封筒があり、最初からドキドキでした。

キルナは世界最大級の鉄鉱の産出地で、鉄鉱石の上に街が存在しています。地底 1300 メートルまでのバス観光ツアーは大迫力。家や庭が通りを歩く



人に楽しんでもらう工夫がされ絵の中にいるようでした。教会で気分よく6曲も歌ったり、ゆったりと探検もできました。

スウェーデンはオールキャッシュレスの国。すべてがカード決済。JCBカードしか持参しなかった私は最悪！ 北欧はJCBカードが使用不可能。皆さん 気をつけて・・・

浦川 恵子

今年の秋は、娘宅に出産手伝いで滞在し、蔵王に戻ってきたのは晩秋の頃。

バス停に向かう朝、蔵王の山に虹がかかっていた。山の稜線の向こうは山形である。蔵王名物の樹氷を見に行く時は、山形の天気チェックも欠かせない。我が家周辺での初雪は、今年は遅く12月に入ってからであった。初雪の翌日、太陽が沈んだ直後のきらめきが美しく山の稜線を描



虹



初雪が残る夕暮れ時



冬芽

き出した。お気に入りの散歩コースでのほんの一瞬である。花の少ないこの時期の楽しみは、冬芽の観察。秋に作られこれから迎える

寒さに備えて、まだ硬い皮に包まれている桜の冬芽。春までの変化を楽しむのも、寒い地域ならではの楽しみである。

85歳 新しい年の目標に向かって

武内 優

明治・大正・昭和を経て、平成30年は初めて戦争に直接かかわらない平和な社会を過ごすことができました。これはひとえに私たち民主勢力の地道な取り組みの成果として誇りに思います。

私は58歳で秩父生協病院を退職、国内はもとより樺太（現サハリン）をはじめ、朝鮮半島・満州・モンゴル・台湾の各地に足跡を印し、訪問先で多くの作品を残している詩人・野口雨情と40年来関わり、雨情の業績・足跡調査を進めてきました。この時の様子や楽しい企画等を10分位の映像作品として製作し、年2回秩父市の施設で同好の仲間と共に作品発表会を開催、好評を博しています。

私も幸いまだ健康体で85歳を迎えました。高橋昭雄先生、田代健太郎元専務をはじめ、あのころ一緒に働いた仲間の動向が気がかりです。皆さん、どうしているでしょうか？ すっかりご無沙汰の方もいらっしゃいます。みなさん一人一人を訪ねてみたいと考えています。

85歳、新しい年の目標に向かって



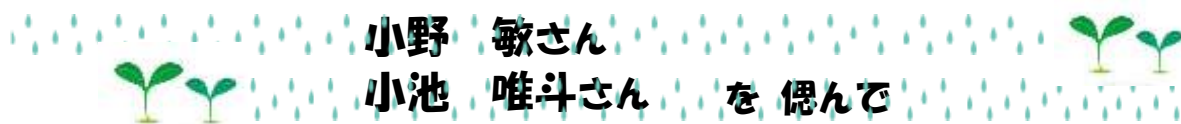
一歩を踏み出していきます



埼玉民医連退職者の会 第29回総会のご案内



日時：2019年2月17日(日) 10時30分～14時
会場：医療生協さいたま本部・第一会議室
参加費：2,000円 会費(3000円)の納入もお願いします
※今年も「私の作品展」を開催します。みんなで楽しみましょう。



小野 敏さん 小池 唯斗さん を偲んで

昨年10月小野敏さん、11月小池唯斗さん、二人の会員が相次いで亡くなりました。

小野さんは行田協立診療所に入職、浦和民主診療所・秩父生協病院・医療生協さいたま本部・埼玉協同病院に勤務。2009年退職。OB会では幹事として、「青春切符18の旅」、「福島原発被災地めぐり」「長野県栄村秋山郷の旅」などOB会ならではの楽しい思い出をたくさん作ってくれました。

小池唯斗さんは大井協同診療所に看護師として入職、1994年6月に退職、その後2002年ふじみ野市大井に居宅介護支援事業所を開設、長い間地域の皆さんに寄り添いながら看護活動に取り組んできました。かけがえのない思い出を残してくれた二人への言葉です。

行田でも 秩父でも 一緒に働きましたね

栗原 和子

小野さんとは行田協立診療所が木造作りの病院の頃一緒に仕事をしていたのが最初でした。その後医療生協の合併や転勤などもあり、数年後また秩父生協病院で一緒に仕事をするようになりました。行田時代は若いこともあり意見の違いでよく喧嘩をした事を思い出します。事務長として院内保育園を作り看護婦確保にもつながり、子育てを通し助け合う心を持つ職員作りになったのではないかと思います。仕事が終わらない時などには保育園まで迎えに行ってくれたりもしました。有難うございました。



定年後は、市民大学、麻雀クラブ、ノルディックウォーキング、等々幅広く趣味を広げ楽しく

過ごしていると思っていました。OB 会の総会では孫を題材に油絵を描き見せてくれました。孫の成長を楽しみに話している姿が浮かびます。突然の訃報を聞きビックリ残念です。あちらの世界で何をするの？ やっぱり平和運動かな？ 合掌

小野さん 何故そんなに急いで旅立ったのですか

若杉 博



突然の訃報に驚いています。

2月のOB会総会ではお会いできませんでしたが、OB会だより 135号・136号で行田紹介を書かれていましたので、お元気なんだと安心し次にお会いできるのを楽しみにしていました。

小野さんとは現役時代、同じ職場で働くという事はありませんでしたが、行田・浦和・秩父等の事務長として活躍されていたお元気な姿を思い出します。退職後、OB会の幹事となりレクリエーション・旅行担当として「青春18キップ」を使い、東北地方・山梨等をのんびり旅行したのを懐かしく思い出しています。

多彩な趣味をお持ちで、行田を中心とした郷土の文化・歴史の勉強や、一人でのんびりとする小旅行などを、とりわけ京都が大好きで、季節ごとに訪ねていたようです。

また、県内の小旅行（秩父方面が多かったように思います）や、“ぶらり散策”等の日帰りレクリエーションなどの企画を中心になって作られ、会員の親睦を深める活動を積極的に担ってくれました。いつも笑顔を絶やさず、皆の面倒を見ていただいたことに感謝しています。

ゆっくりお休みください。旅立ったそちらでも、あちこちと元気に旅していると思います。

小池唯斗さんを偲んで

小宮 マキ子



小池さんは11月24日（享年84歳）逝去されました。

わたしと小池さんのお付き合いは、大井医院入所時(1983年)からです。小池さんは入所時准看でしたが、看護学をもっと学びたいと強い意志があり45歳で働きながら看護学校に通学し優秀な成績で卒業し、医師会でも大変な評価のようでした。

小池さんは民医連精神をしっかり受け止め、仕事一筋でやって来た方です。定年退職から2～3年後に介護事業所を開いた噂を聞いた時はビックリしました。看護一筋にやって来た彼女が開業して経営できるのだろうかと危惧しましたが、その心配は全く不要でした。私は彼女から退職後、誘いがあり興味半分で事務職を手伝わさせていただきましたが、彼女は短期間で見事に経営者

になっていました。さすが小池さんらしいと感心しました。利用者さんやヘルパーさんたちには
民医連精神を發揮し評価されていました。また長男さんと呼び、後継者としてしっかり育てあげ
安心して逝去されたのかと思います。これからも天国で息子さんや私たちを見守ってくださ
いね。

小池さん お疲れ様でしたね

西村 米子

大井医院勤務一筋の小池さんは、どんなに多忙な時でも子ども
さんのことをいつも気にかけていた頼もしいママさん看護婦でした。
また、自分の意見をしっかり持った頑張り屋さんでもありました。



高看の学校では一番の成績で「わからないことは小池さんに聞け」と言われるほどの勉強家でも
ありました。

在職中から在宅医療を一生懸命取り組んだ小池さんは、退職後ケアマネの資格を取り介護ヘル
パーステーションを自ら立ち上げ、20年以上も仕事を続けてきました。

足の悪かった小池さんですが、自転車で利用者さん宅をアチコチ訪問に奔走し、利用者さんに
寄り添っての看護婦さんでした。息子さんが立派に事業所を継いでいるのも小池さんの大きな力
があったのでしょね。長い間お疲れ様でした。ご冥福をお祈りします。

11月29日

ぶらり散策
小網代の森

高田 くに彥



三浦半島の先端にある相模湾に面し、森林、湿地、干
潟及び海までが連続して残されている、関東地方で唯一
の自然環境と言われている小網代の森。

先日テレビで放映されたのを見て行きたいと思っていたところ、
今回OB会の企画があり、久しぶりに参加しました。
大自然の中を登ったり、下ったりの1時間半。湿地帯には
“セリ”“クレソン”なども。昼食は三崎口ならではの海の幸、



マグロのお刺身に大満足。11人の参加でした。

事業所訪問

地域になくても
ならない病院めざす

埼玉協同病院



訪問者 富田 孝博
前田 文代

埼玉協同病院開設40周年を迎え、増永哲士事務長にお話を伺いました。40周年誌を全支部へ配付するという話でしたからご覧になった方も多いのではないでしょうか。

パート職員も含めると1000名の集団となり各職種が育ちあい「患者・利用者」の医療・介護に携わっていました。

2016年から2040年までのリニューアルの構想でした。近年増築したD棟（病室）・F棟（手術・化学療法・麻酔科外来）を残しABC棟建て直し、400床以上の病院だと紹介状が無いと窓口5000円を支払わなければならない、組合員を守るためにも外来は別棟に建設して在宅医療を強化するということでした。（壮大であり、楽しみです）

現在手術室は5室ですが、整形外科の手術も多く、6室に増やす工事をしました。一昨年は経営的にも厳しかったのですが、手術件数増、救急外来は月400件を超えて、外来・手術・病棟ともに忙しさを増しています。平均入院10日間と急性期の機能評価の条件を満たし病院としての医療の質が問われています。各職員の奮闘で経営状況は良いけれど「高収入、高費用」の現状のなか、この1月2月を乗り越える事が大切だとも聞きました。消費税は10%になると収入の2%

年間7000万円の増税で大変な状況が生じるということでした。

新卒・既卒の医師も多く、研修終了後も医療現場で活躍されています。内科・総合診療科以外は大学との連携が必要ですが、外科・整形外科・内科・産婦人科を専攻



する4名が残り、外部からも専門資格を取得したいという医師も増え、充実した医療となり再生医療（整形外科）の提供など周辺の医療機関からの評判も高いようです。看護師は新卒採用できていますが、産休・育休など20名いますから間に合わない状況です。他の技術職も仕事の幅を広げています。薬剤師は手術時、入院時の多剤服用を減らすポリファーマシー、抗菌薬の耐性など質を高める業務に、検査技師は学会への発表など多く、埼玉県唯一の検査機器も導入しています。事務職は保険請求など自前で行っていますので、精度を上げるのは大変です。新たに医師アシスト課（30名）、看護サポート科（40名）を設立し専門の補助の役を担っていますし、夜間保育も時間延長するなど働きやすい職場となっています。



「これも縁か・・・」

3 診療所の事業所利用委員長を！

田中 見代子さん

30年以上も前、購買生協で活動している時、医療生協の組織担当の朝妻さんから、医療生協の仲間

増やしに協力してほしいと頼まれ、めざすものが同じならと19人の仲間を増やし医療生協にのめりこむようになりました。上福岡診療所では事業所利用委員長や「ボランティア松の実」の会長、大井協同診療所でも事業所利用委員長や「ボランティアかめの会」の会長を引き受け、多くの組合員が集まって楽しいおしゃべり、みんなイキイキと輝いていました。

2000年、介護保険制度スタートを機に大井協同デイケアの介護職として働きはじめました。当時の送迎はドライバーも送迎員もいなく婦長や組織担当が担当。ベッドで着替えさせ連れてくる利用者さん、昼食代400円が払えず自宅からパン1個を持ってくる方、脳梗塞で言語障害がありポケットから万札を、時には10万円もだして「みんなでケーキを食べよう」と一生懸命ジェスチャーで訴えて・・・、意思疎通が取れるまで3年かかった大学教授だったSさんなど、利用者さん皆さんが教科書でした。嬉しいことにデイケアの卒業生が時々遊びに来て、コーヒーを出すとおいしそうに飲みながら「また来るね」と帰られる。きびしいこと、大変なこともありましたが、ヘルパー、介護福祉士の資格もとり、利用者さんやその家族の皆さんにも寄り添うことができたのも大井協同のデイケアでした。

退職から1年半、これから自由と思っていた矢先に待っていたのは支部運営委員でした。「これも縁か～」と思い、あさか虹の歯科の事業所利用委員長を引き受けてしまいました。今までの経験をいかし、フレイル予防にもなる「いきいき体操」を始めました。あさか虹の歯科も2019年には20周年を迎えます。今後は誤嚥性肺炎を防ぐ口腔体操も取り入れ、地域まるごと健康づくりを発信し仲間づくりに取り組んでいきます。

人生の半分を医療生協とかかわり仕事をしてきました。これからもまだまだ続きそうです。

私たち 統一地方選挙に立候補します

2019年4月におこなわれる統一地方選挙に立候補を予定しているOB会の仲間です。ご支援よろしく申し上げます。

柳下 礼子 さん（日本共産党）

（埼玉県議会議員 西1区（所沢市）・定数4）

私は東北福祉大学を卒業して勤務したのが、所沢診療所です。

ここで13年間、医療ソーシャルワーカーとして、患者さんの相談、

障害者運動、医師や看護師さんと訪問看護、自治体交渉など職員のみなさんと地域の医療や福祉の拡充のため働いてきました。「人間を大

切にする政治」を実践で教えてくれた職員の皆さんには、感謝しております。

医療・福祉の現場で働いてきた私は、「誰もが安心して、医療や介護が受けられるような制度」「生きることを励ますのが政治の役割」これが私の信条です。

私は、人間が大切にされる「福祉・暮らし優先」の県政をつくるために力いっぱいがんばる決意です。所沢市議2期8年、埼玉県議6期24年を力に、2019年は7期目をめざして挑戦します。OB会のみなさん ご支援よろしく申し上げます。



青柳 伸二 さん（日本共産党）

（さいたま市議会議員 見沼区・定数8人）

2015年さいたま市見沼区での県議選で101票差で惜敗して以降、その後のどの選挙でも候補者以外の活動に全力投球してきました。

政令市さいたま市見沼区では、県議空白を埋めることと、市議で複数議席を獲得することは、一貫して追求してきた政治目標です。

県議は定数2。勝利には、市議複数立候補は大前提です。候補者3人をそろえることが私の任務でしたが、市議2人めを決めきれず、「ヤルしかない！」と自ら立候補しました。ただし、1人めの候補者は、私と同じ町内なので、私が転居しての立候補です。

地域的には新人、かつ落下傘。加えて体力などから厳しいたたかいは覚悟の上です。

安倍暴走政治の上を行く、タカ派県議会。9条俳句不掲載問題でメンツに拘り、最高裁まで悪あがきした、さいたま市政。この県・市を変え、県1市2のトリオで、安倍政治まで串刺しに政治の大転換を・・・この大義に、多くの皆さんが結集してくれています。

私も、「やるからには！」の決意で日々、奮闘しています。ご支援よろしく申し上げます。



矢作 いづみさん (日本共産党)

(所沢市議会議員・定数 33)



所沢の選挙買収事件で市議 9 名が逮捕された補欠選挙で、みなさんのご支援で市議会に送っていただき、年度末で丸 15 年になります。4 月の市議選で私も 5 期目に挑戦します。所診・さんとめで働く前、民間保育園や立川相互病院内保育園で働いたこともあり、医療・福祉・介護・保育の充実を重点に取り組んできました。

所得の低い方への医療の充実や
がん健診の個別受診の拡大など実

現できましたが、制度の活用は住んでいる街によって違います。医療生協さいたまの職員やOB・組合員さんの取り組みで進んだ施策が行われている街もあります。住民のみなさんと力を合わせ取り組むことが本当に大切です。議会は多数で賛否が決まり悔しい思いをすることが多いのですが、宝の議席を守るため元気にがんばります！

や さしくもきびしく
さ わやかに
く らしをまもり
い つもえがおで
づ くをだし(方言で手間暇おしまい事)
み んなといっしょにがんばります



私の闘病記

オトコ(男)の証 ~ 前立腺手術

伊藤 幸夫

6月に前立腺肥大(良性)摘出の手術を行いました。5月末に血餅を伴う大量血尿であわてて協同病院に受診。前立腺肥大の診断。担当医が上尾中央総合病院ということで同病院で手術することに(協同病院ではできないとのこと)。実は8年前に前立腺肥大を協同病院で手術していたのでなんで!と思いましたが、男気があふれているということにして手術することにしました。手術入院までは尿管カテーテルとバッグをぶら下げた生活。早朝配達にはちょっと参りました。手術、経過は順調。しばらくはオムツをつけての生活でしたがほぼ1カ月で尿意のコントロールは必要なものの元の生活に復帰。男性諸君、尿のちょっとした変調にはP S Aの検査を。



桜の写真にご協力ください!



「OB会だより」4月号で、今年度も「紙上お花見会」を企画します。

各地に咲くきれいな桜の花を見ながら、みんなで楽しみましょう。

桜の写真を投稿してください。投稿先は同封の「会員通信」をご覧ください。

二つの高齢者大会に参加

◆ 第32回日本高齢者大会 in 熱海 ◆ 11月25～26日

朝妻 幸平

「守ろう憲法 すべての世代の連帯で つくろう安心して住み続けられるまち」をスローガンに開催された。全体会では、浜矩子同志社大学教授が「揺れ動く世界経済と日本の行く末」と題して記念講演、迫力あるお話に会場は鳴りやまぬ拍手に包まれました。また、アピール行動として「止めよう！9条改憲発議 2割負担・後期高齢者の医療費自己負担」のプラカードを会場いっぱいに掲げました。2日目は16の学習講座と9つの分科会、3つの移動分科会があり、私は「地域で高齢期運動は何をするのか」に参加。高齢期運動連絡会や医療生協、民医連の活動が紹介されました。発言の機会はありませんでしたが、新座支部の活動も大きな確信につながる分科会でした。参加者は3500人、埼玉からは72人でした。

◆ 埼玉高齢者大会 ◆ 埼玉会館：10月31日

松倉 徳子



オープニングは、太田真季さん指導の「埼玉年金者合唱団」による合唱とみんなの歌声。記念講演は望月衣塑子さん（東京新聞記者）。森友・加計問題での菅官房長官との激しいやりとりを再現しながら、疑惑だらけで国民の声に耳をかさない安倍政権に、メディアはどう向き合うのかと。メディアの役割は、権力の監視とチェックにある

- ・自分の五感を信じ、権力と対峙する位置にいるか。
- ・ 疑問や疑念が自分の中で解消できたか。
- ・ 人々にとってベストなのか・・・を考えながら、伝えられる仕事をしていきたいと。

舞台いっぱい使ったの楽しい講演でした。



感想・意見
ありがとうございます。
みなさんの声で、楽しい
OB会だより めざします。

*皆さんの写真入りの投稿が読みやすくとてもステキです。

山本さんの田舎館の田んぼアートは、私もこの夏行ってきたのでうれしく拝見しました。平和美術展は私も拝見しましたので、うなづきながら読みました。

*「宝塚BOYS」は2007年（今はない ル・テアトル銀座）で、2008年（シアタークリエ）。この時チンピラ（愚連隊）役が娘の夫の従兄で声かけがあり行ってきました。

楽屋見舞いとプログラムにサインをもらったことを思い出しました。宝塚は女子のものというイメージを崩せなかった「宝塚 BOYS」。一生懸命さが胸に響いています。(プログラム・DVDを持っています。(小嶋美智子)

- *原爆死没者慰霊・平和祈念式典に埼玉県代表として参加された木内さん お疲れ様でした。40都道府県から遺族の参加が認められたことは良かったですね。OB会だよりで木内さんの記事が掲載されたのを思い出していますが、今度は「語り部」としてお話を聞かせてください。
- *誕生日メッセージカードは新しい取り組みと思いますが、嬉しかったです。気配りありがとうございます。皆さん！健康に留意されて宜しくお願い致します。

架空請求はがきに注意

前号でもお知らせしましたが、引き続きこのハガキが送られてきています。数名の会員宅に複数通も届いたり。地域では被害者も出ています。「法務省管轄支局」という実体はなく法務省とも一切関係はないとのこと。これらのハガキは“詐欺”なので、無視してください。電話番号にも電話はしないようにとの注意が消費者庁からも出ています。気を付けましょう。



あとかき

元旦の早朝、南側のベランダから、太陽が昇ってくるのを見ました。空が赤く染まって、それがだんだん濃くなってくるのは心を奮わせるものがあります。

昨年を現す一文字は「災」でした。今年、「災」でなくするのは、私たちをはじめ多くの人々の力にかかっていると、顔をみせたまぶしい太陽に感謝しながら思ったことでした。(け)

**消費料金に関する
訴訟最終告知のお知らせ**

この度、ご通知致したのは、貴方の利用されていた契約会社、もしくは運営会社側から契約不履行による民事訴訟として、訴状が提出されました事をご通知致します。

管理番号(わ)351 裁判取り下げ最終期日を経て訴訟を開始させていただきます。

尚、このままご連絡なき場合は、原告側の主張が全面的に受理され、執行官立会いの下、給与差し押さえ及び動産、不動産の差し押さえを強制的に執行させていただきますので、裁判所執行官による執行証書の交付をご承諾いただきます様お願い致します。

裁判取り下げなどのご相談に関しましては、当局にて承っておりますので、お気軽にお問合せ下さい。

尚、書面での通達となりますので、プライバシー保護の為、ご本人様からご連絡いただきます様、お願い申し上げます。

※取り下げ最終期日 平成30年12月6日

法務省管轄支局 訴訟最終告知通達センター
東京都千代田区霞が関2丁目6番1号
取り下げ等のお問い合わせ窓口 03-6384-7708
受付時間 9:00~20:00(日、祝日を除く)

ホームページへどうぞ

埼玉民医連退職者の会

検索

1月の表紙は春日部市の無形民俗文化財に指定されている「銚子口の獅子舞」です。一人立三頭獅子という形式で勇壮な舞が特徴です。画面を大きく広げてご覧いただくと、迫力ある見事な獅子舞になります。HPをどうぞご覧ください。

私のお楽しみ展



宮崎県日南海岸の MOAI 小田 政満



大空に舞う（寄居町の凧揚げ） 岡村和夫



北欧スウェーデンの旅 石原由紀子



青森県平川町 ねぶた祭り 海老塚利明

埼玉民医連退職者の会 〒333-1111 川口市木曾呂 1347 老健みぬま内